



第4回 ウェルビーイング勉強会  
『職場でのがん対策と  
従業員ウェルビーイング』

2022年5月14日

講師：福吉 潤  
(株式会社キャンサーズキャン 代表取締役社長)

## オープニング

### 受講にあたってのお願い

---

- 講義中は音声を「ミュート」、ビデオ画面は「オフ」でお願いします。
- グループ演習では、ビデオ画面は「オン」にしてください。
- 心理的安全性の高い場づくりのため、下記4点のご協力をお願いします。

肯定的

Positive

好奇心

Curiosity

共有

Sharing

機密

Privacy

- 質問は、久世の個別チャット経由で送ってください。時間を見て講師から回答します。

## オープニング

## ゲスト講師の紹介

---

### 福吉 潤（ふくよし じゅん）

慶應義塾大学総合政策学部卒業、  
ハーバード大学経営大学院修了（MBA）、  
慶應義塾大学大学院医学部博士課程修了（医学博士）

プロクター・アンド・ギャンブル社（P&G）にてマーケティング職に従事。2006年からハーバード大学ビジネススクール（HBS）に在籍。修士号（MBA）を取得後、社会起業家として（株）キャンサーズキャンを創業。マーケティング手法や行動経済学を活用し、がん検診の受診率を向上することを目的として活動を行う。全国の自治体を支援し受診率を大幅に向上させた事例など多くの実績を有する。がん検診や特定健診の受診率向上に関する自治体向けの研修会の講師も多数行っている。

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科非常勤講師（健康ビジネス開発論・公衆衛生マネジメント論）  
厚生労働省がん対策推進企業アクション アドバイザリーボードメンバー



## オープニング

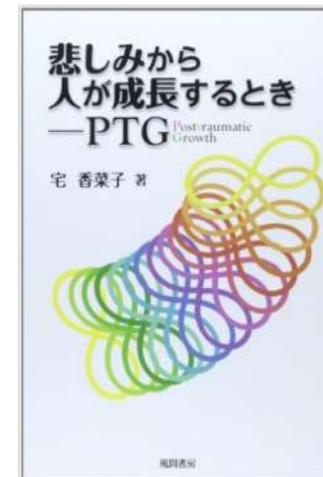
# PTG（トラウマ後の成長）とは？

苦しみや悲しい出来事は、  
他者と共有することで  
時折ポジティブな変化をもたらす

- 乳がん、骨髄移植手術、震災、テロ事件後などトラウマをもたらす逆境下に心理的な成長をした人を見いだす分野
  - ✓ 性格的強さと自信が高まる
  - ✓ 周囲に対する感謝と親密度が増大
  - ✓ 他者への共感が増す
  - ✓ 心がオープンに
  - ✓ スピリチュアリティが向上
- 共感性のある他者と体験を分かち合うことが鍵



リチャード・テデスキ博士



(Bennis, W. and etc., 2003)

## コンテンツ

---

1) オープニング

2) 経営課題としてのがん対策

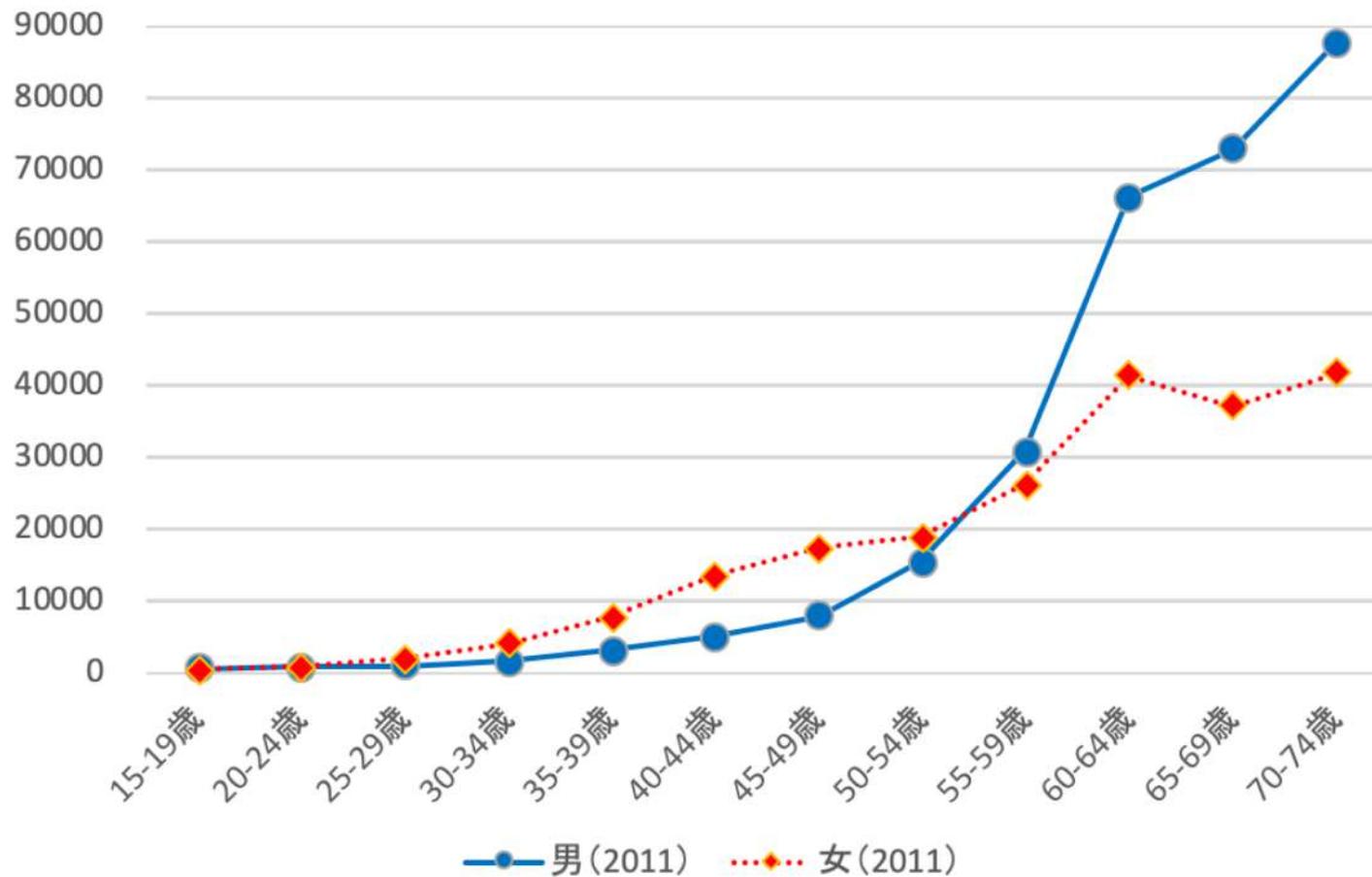
3) がん経験者の「心の変化」に関する調査報告

4) がん経験者とのコミュニケーション調査

5) Q&A, クロージング

## 経営課題としてのがん対策

### 性別・年齢別がん罹患数

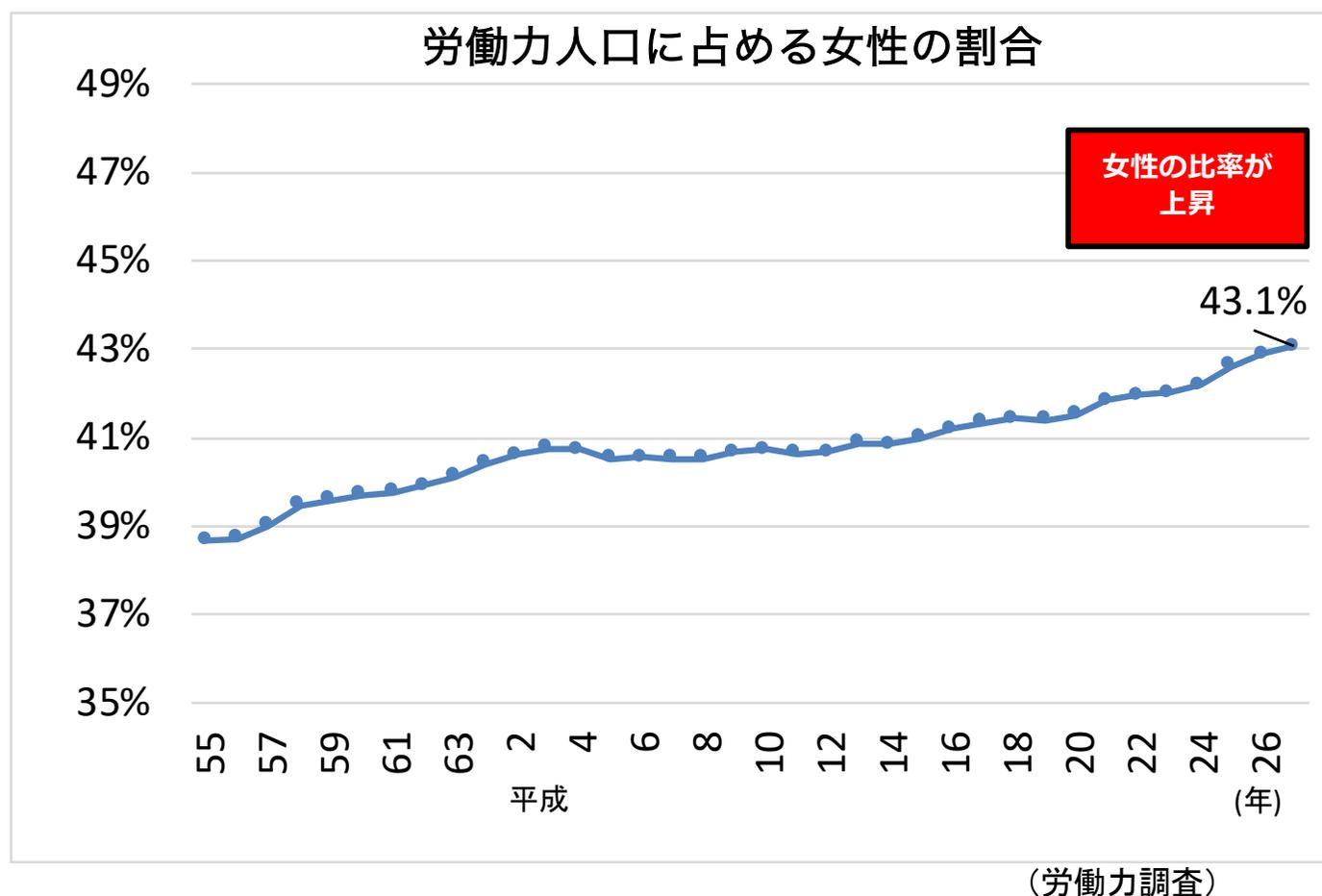


(出典) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

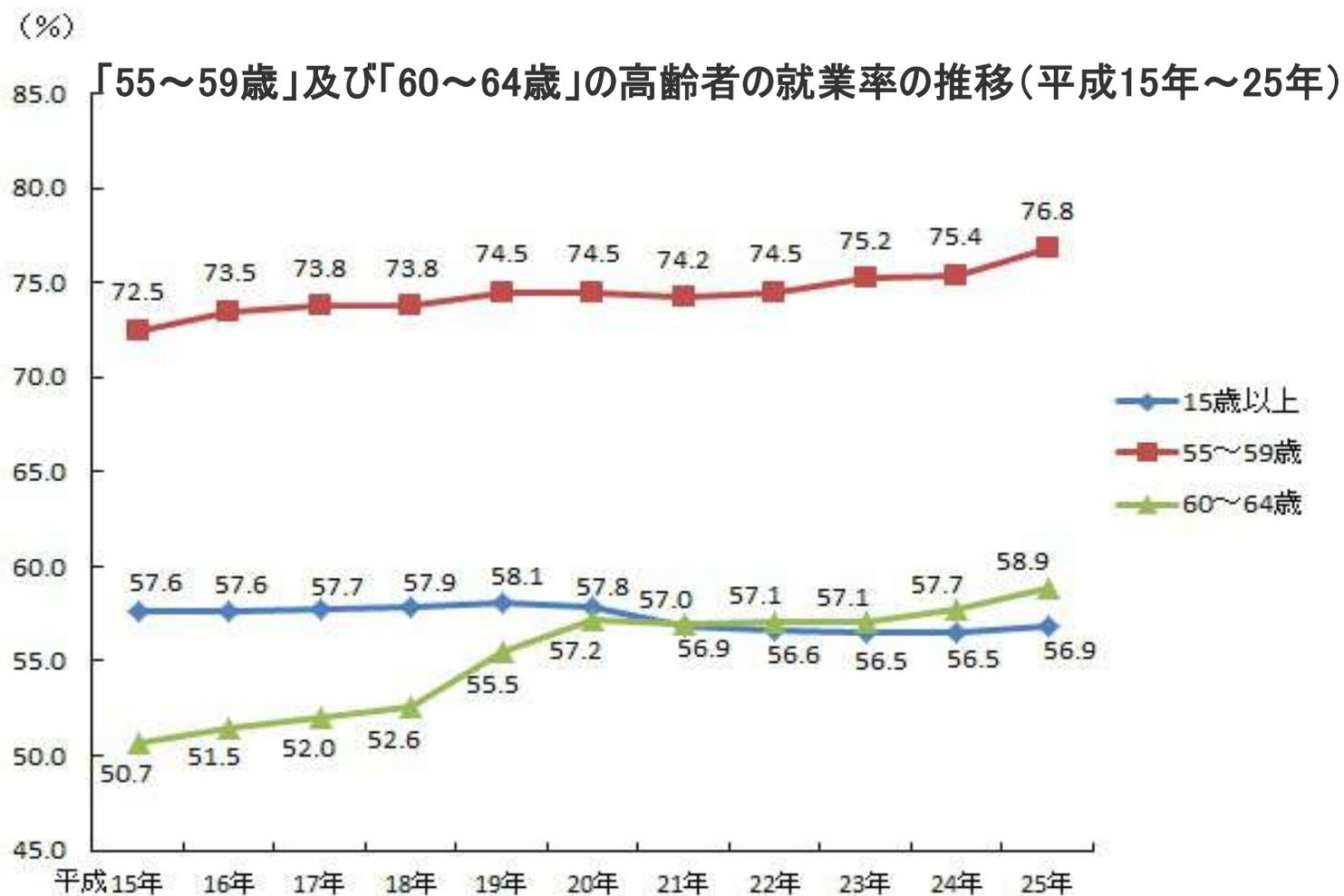
## 経営課題としてのがん対策

### 企業の人手不足

女性の就業者比率は徐々に高まっており、平成27年には43%を超えた



## がん罹患率が高まる50代後半の就業率が高まっている



## 定年延長

▼ International

# 日本経済新聞

2018年6月20日 (水)

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会

朝刊・夕刊

有料会員限定  記事 今月の閲覧本数： 1 本 登録会員の方は月 10 本まで閲覧できます。

## 浮上する70歳定年制 人手不足で「高齢」問い直す

骨太の方針、外国人とともに活用探る

経済

2018/6/16 1:31 | 日本経済新聞 電子版

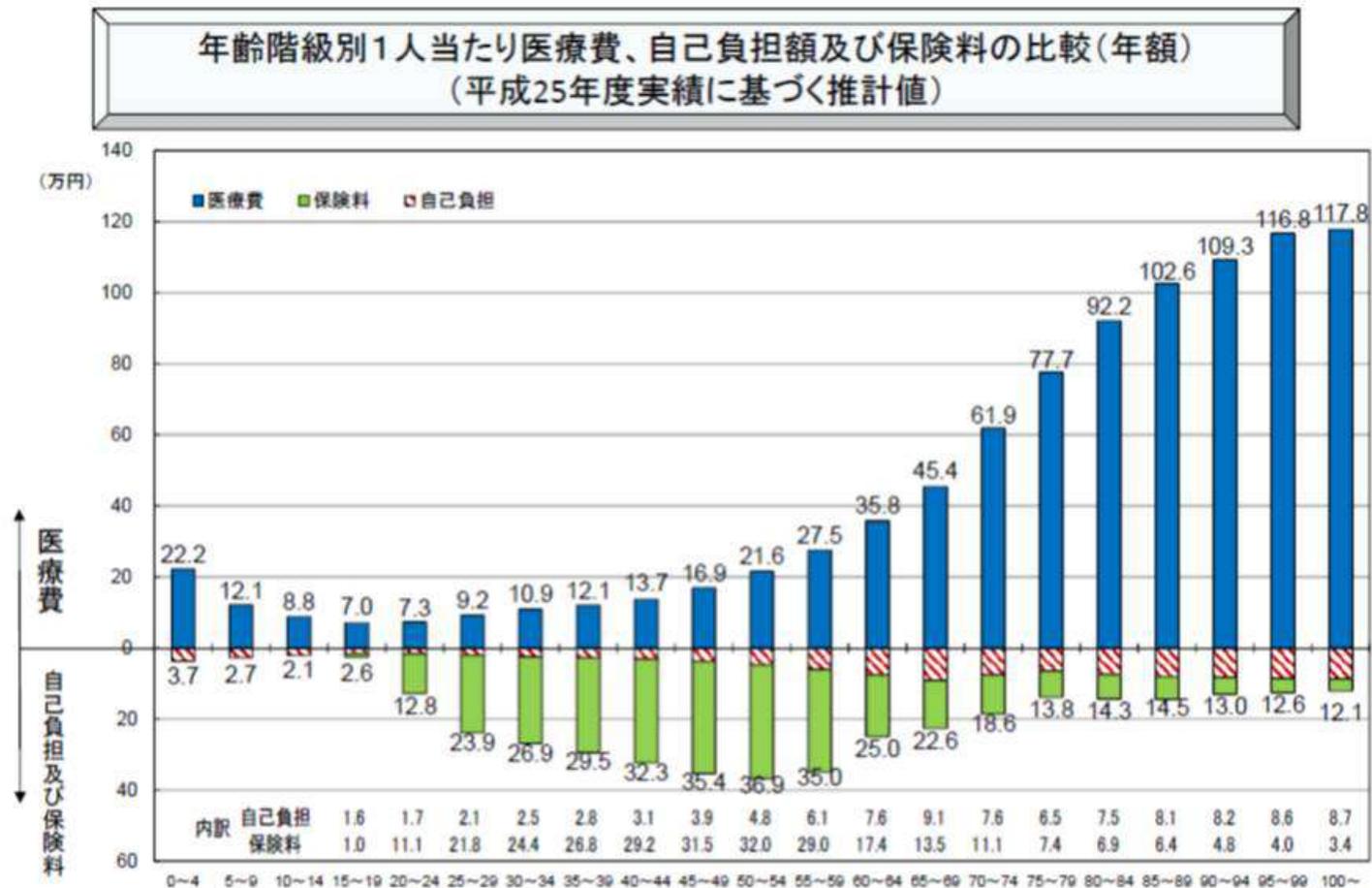
 保存  共有     その他▼

政府は15日の臨時閣議で、2018年の経済財政運営の基本方針（骨太の方針）や成長戦略を決めた。焦点となったのが人手不足への対応策だ。外国人労働者の受け入れ拡大とともに、もう一つ目を付けたのが65歳を超えても健康な高齢者。働く意欲をそぐ年金の仕組みを見直し、長く働く人を増やして人手不足を補う。骨太に打たれた高齢者活用の布石を読むと、「70歳定年制」が視野に入る。

今の安倍政権が12年末に発足してか…

# 経営課題としてのがん対策

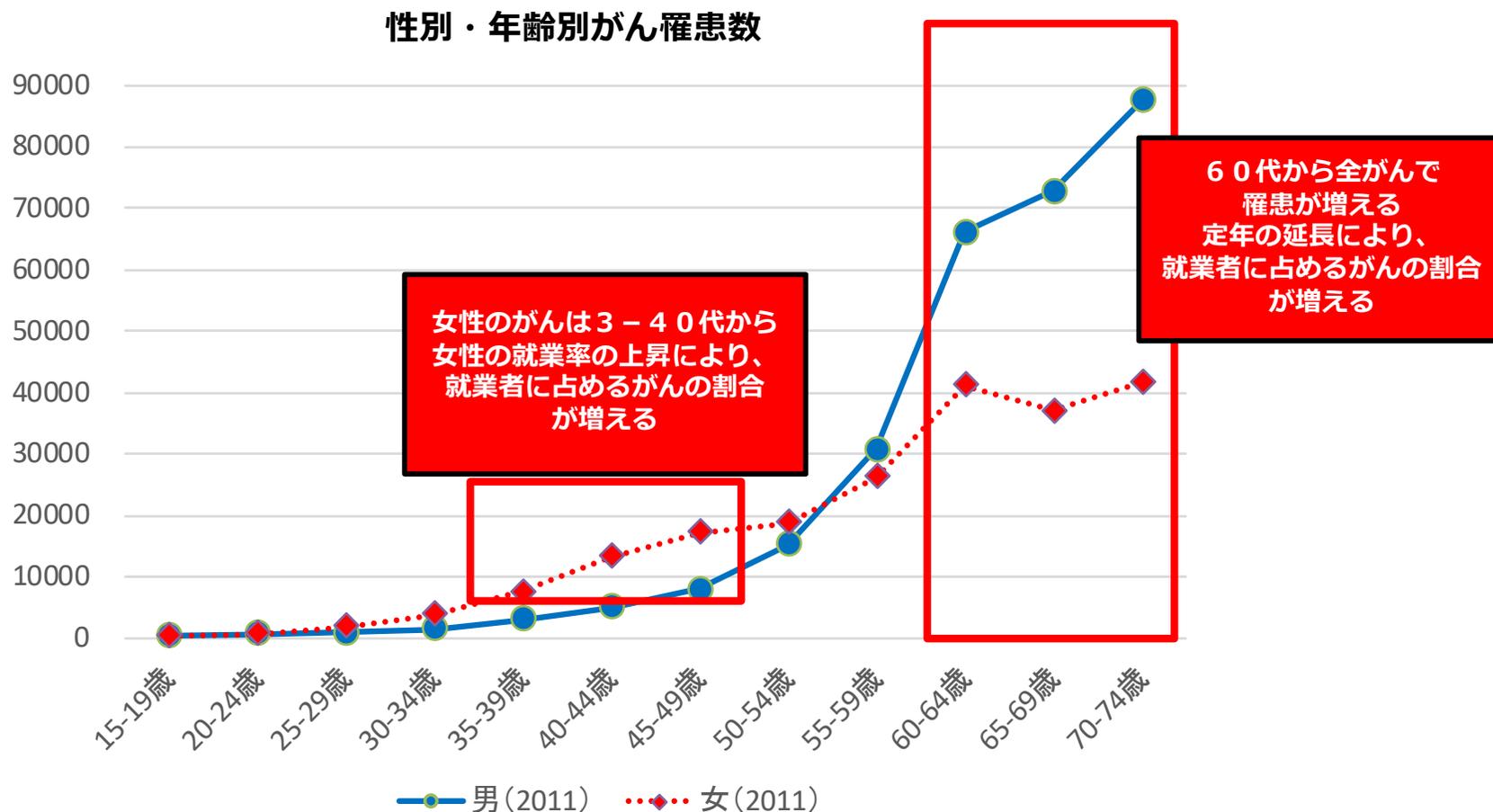
## 増加する医療費



(注) 1. 1人当たりの医療費と自己負担は、それぞれ加入者の年齢階級別医療費及び自己負担をその年齢階級の加入者数で割ったものである。 (續)  
 2. 自己負担は、医療保険制度における自己負担である。  
 3. 予算措置による70~74歳の患者負担補償分は自己負担に含まれている。  
 4. 1人当たり保険料は、被保険者(市町村国保は世帯主)の年齢階級別の保険料(事業主負担分を含む)を、その年齢階級別の加入者数で割ったものである。また、年齢階級別の保険料は健康保険被保険者実態調査、国民健康保険実態調査、後期高齢者医療制度被保険者実態調査等を基に推計した。  
 5. 端数処理の関係で、数字が合わないことがある。

# 労働者のがん患者数32万人 がん患者の約1/3は、労働者!!

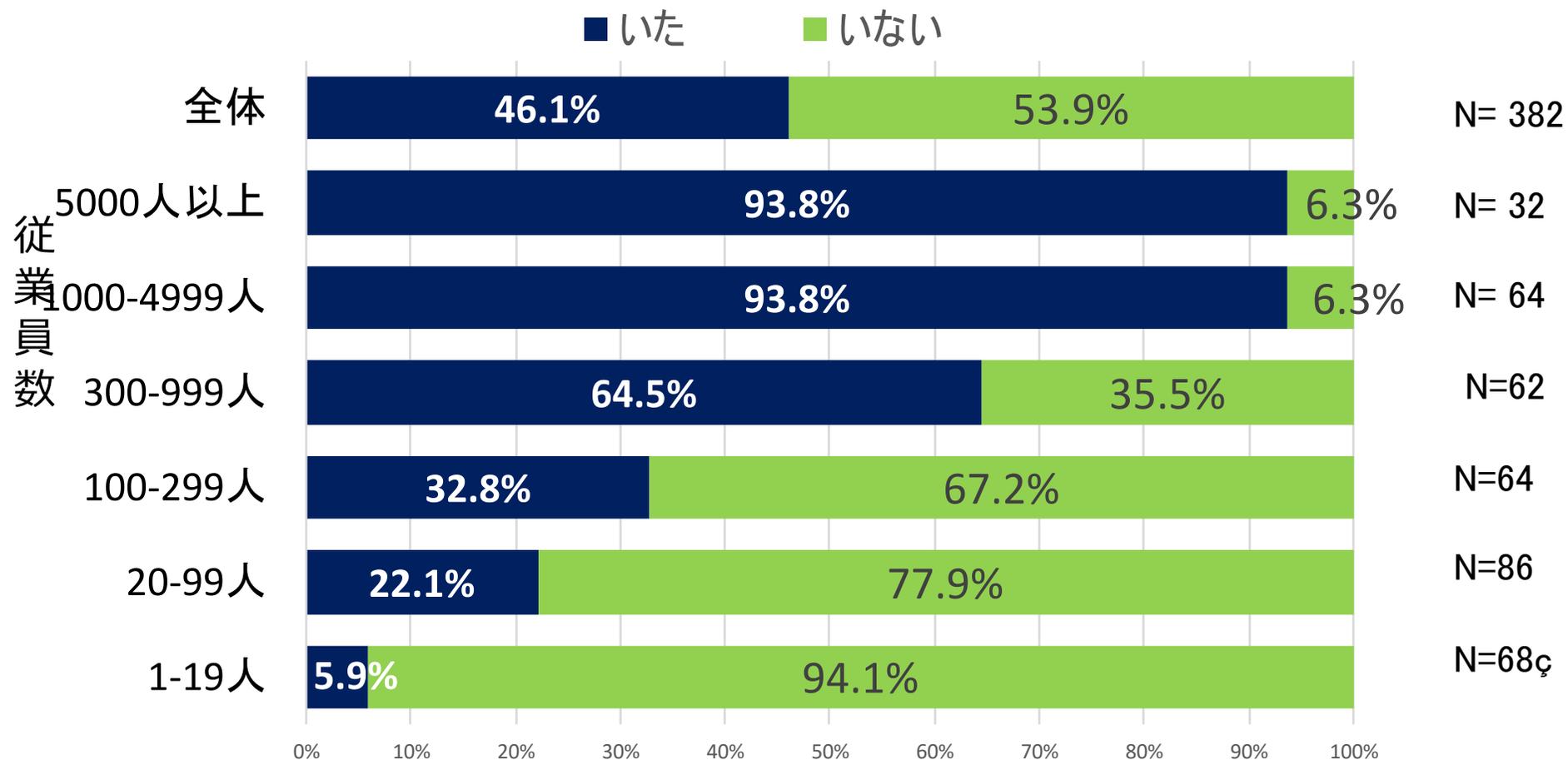
(出典) 厚生労働省「平成22年国民生活基礎調査」を基に同省健康局にて特別集計したもの



(出典) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

# 「がん」に関する事柄は大きな経営課題

## ■ 2014年度にがんと診断された従業員の有無



(従業員ががんと診断されたかどうかを把握している企業で集計)

## コンテンツ

---

1) オープニング

2) 経営課題としてのがん対策

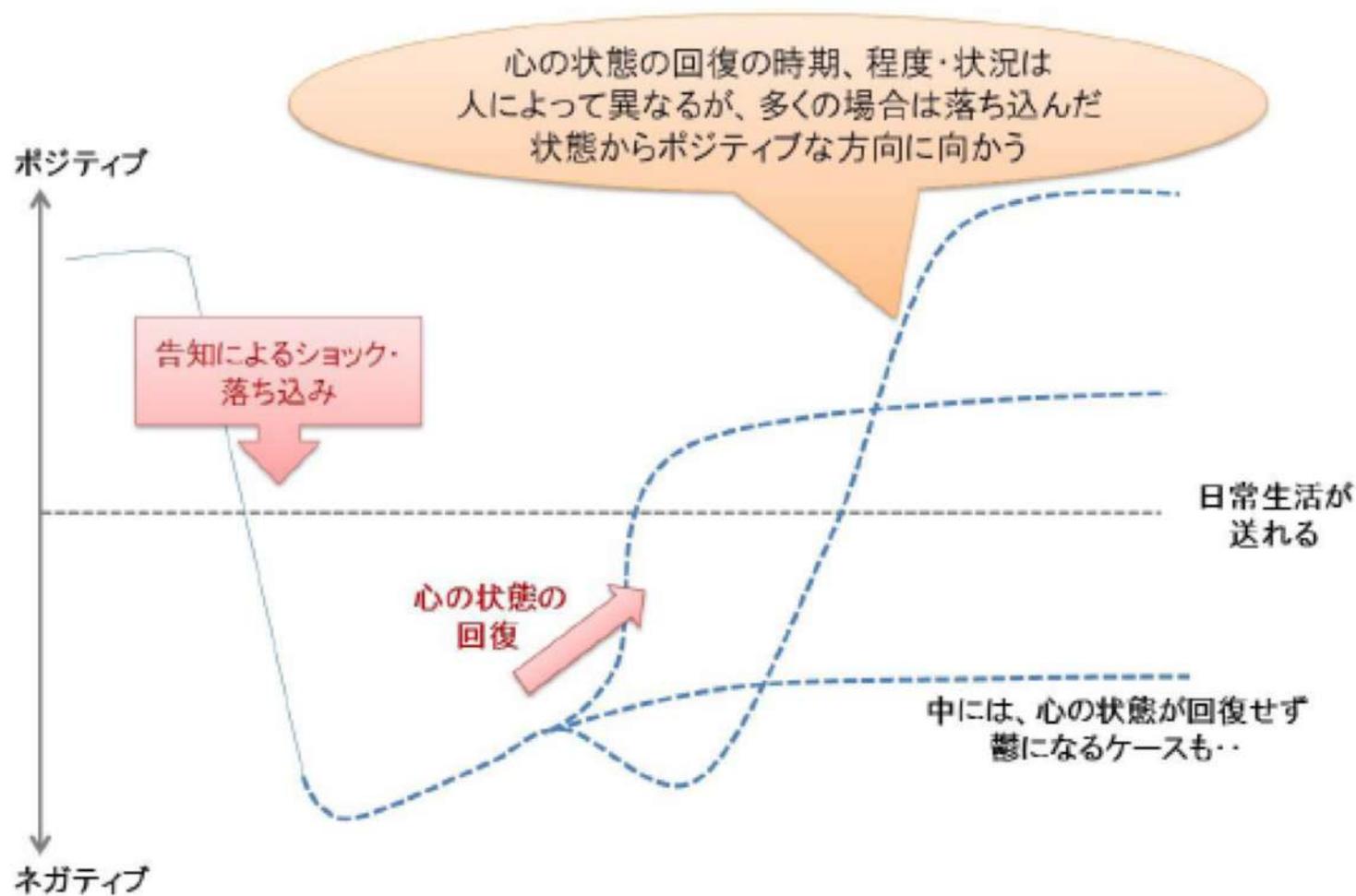
3) がん経験者の「心の変化」に関する調査報告

4) がん経験者とのコミュニケーション調査

5) Q&A, クロージング

# がん経験者の「心の変化」

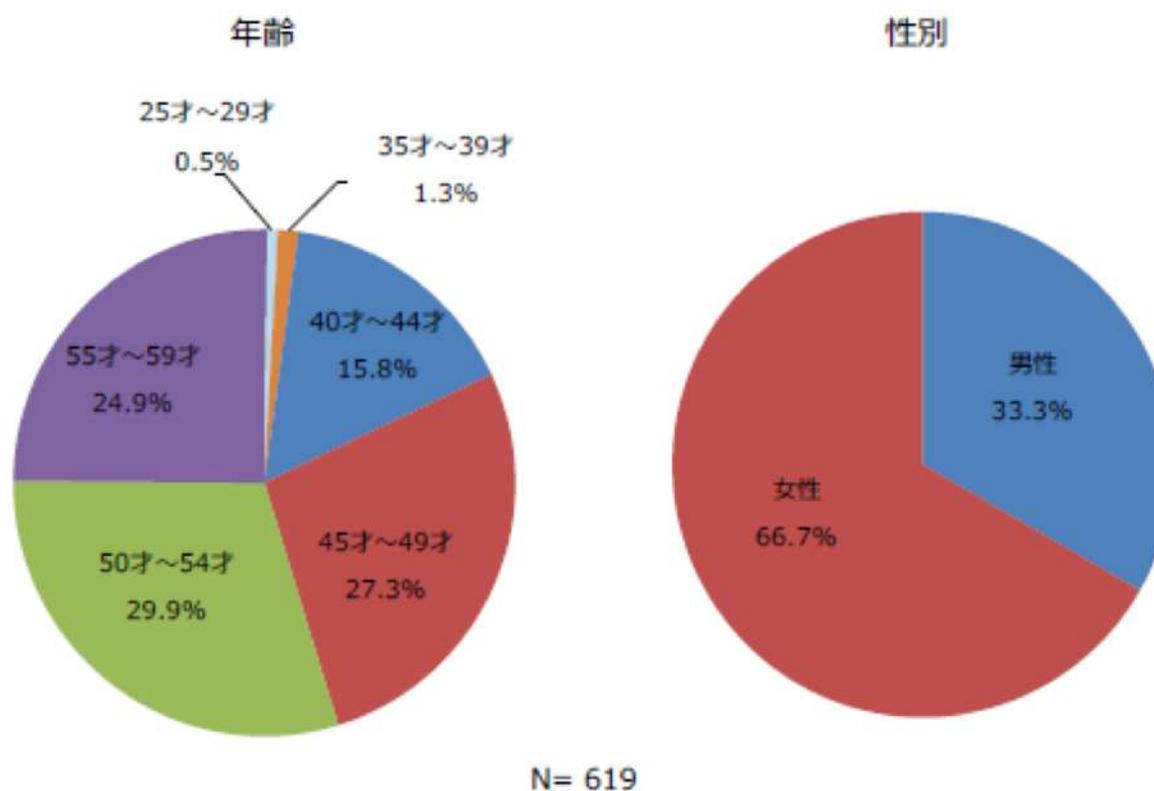
## 調査の背景



# がん経験者の「心の変化」

## 調査の対象者

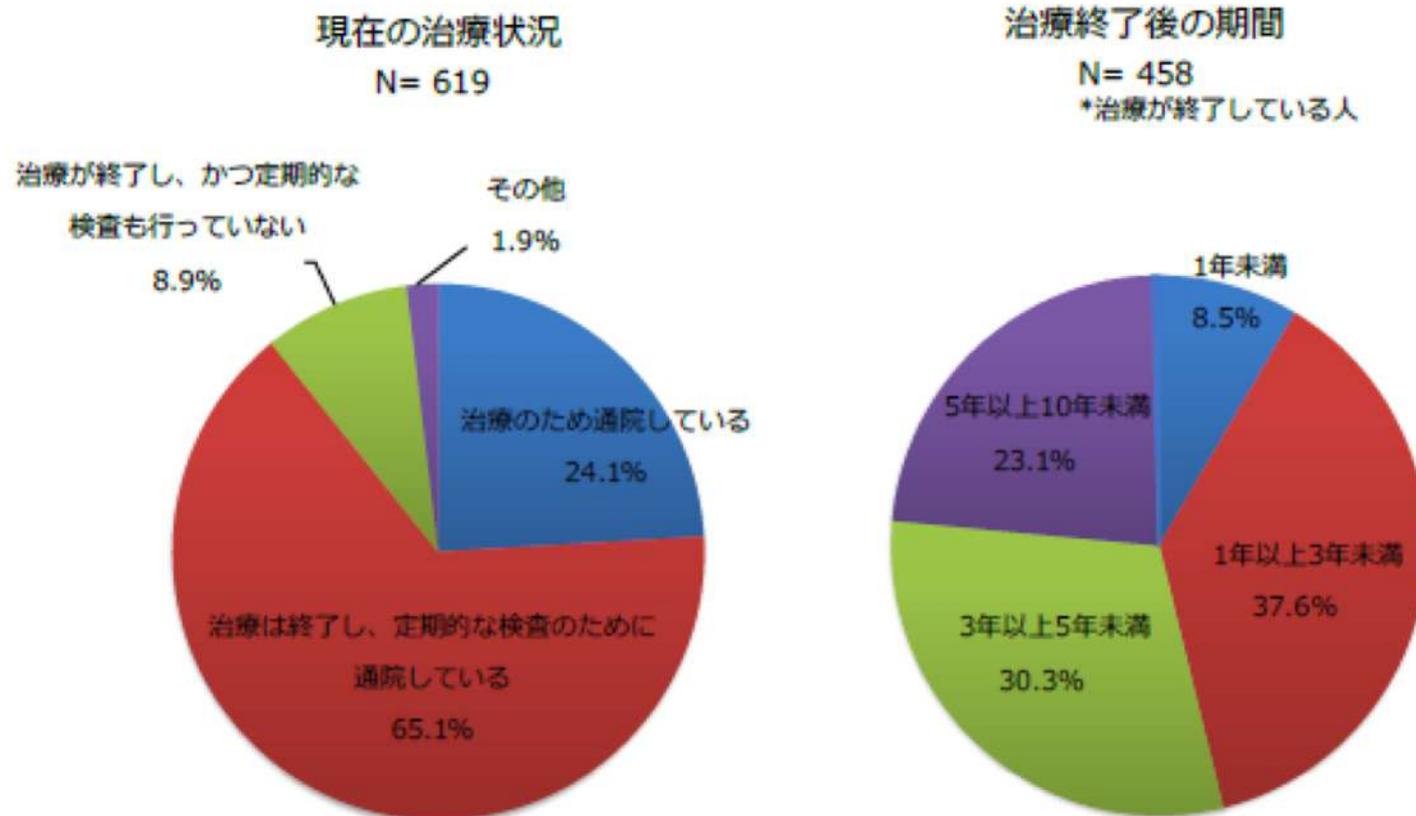
- 比較的若い人が多い



# がん経験者の「心の変化」

## 調査の背景

- 治療中の人々が24%
- 治療が終了した人も、7割は治療終了から5年以内で再発不安はがあると想定

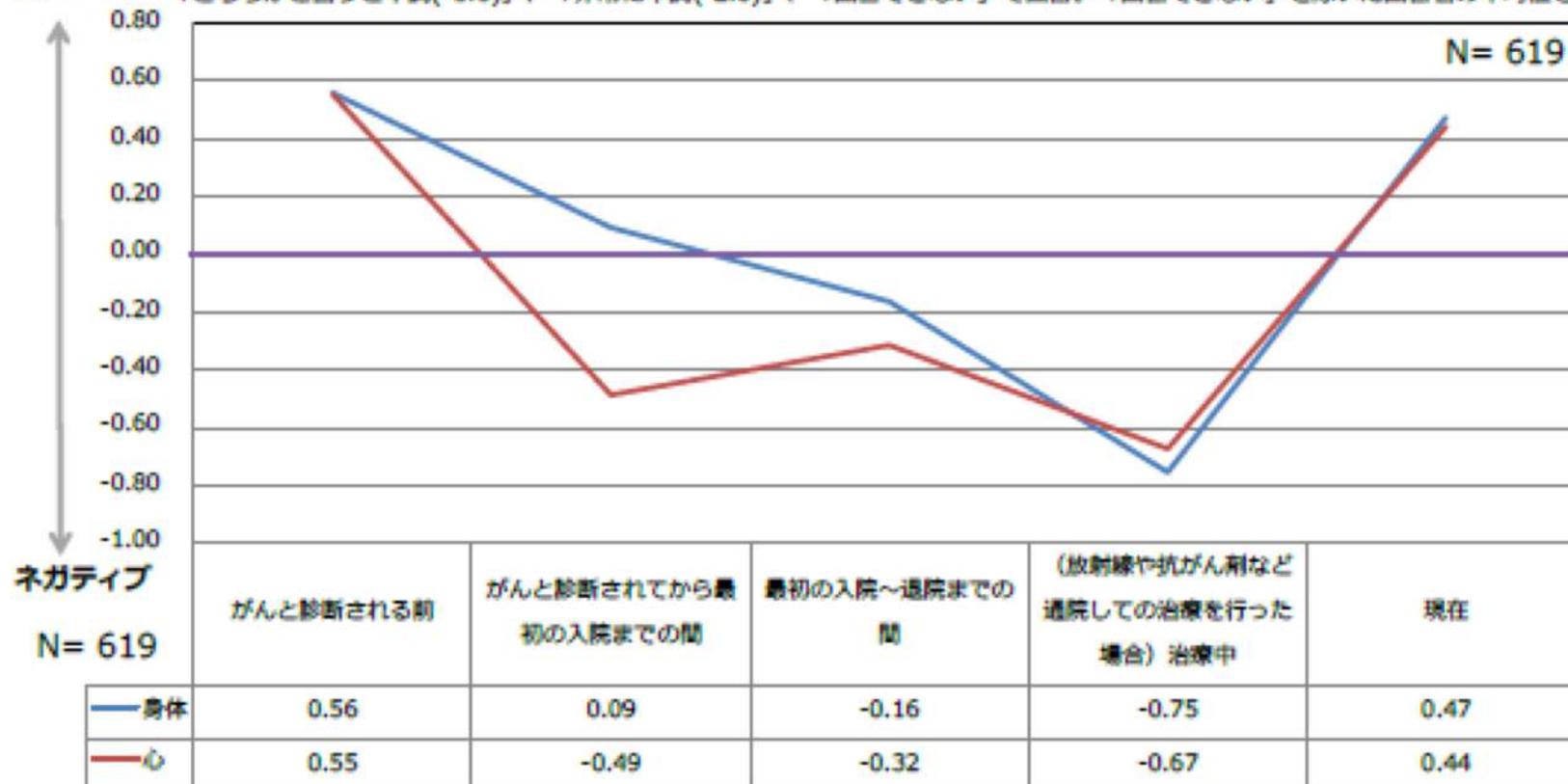


# がん経験者の「心の変化」

## 調査結果

- 心と体で不調になるタイミングが異なる
- 心は2度落ち込むW字型

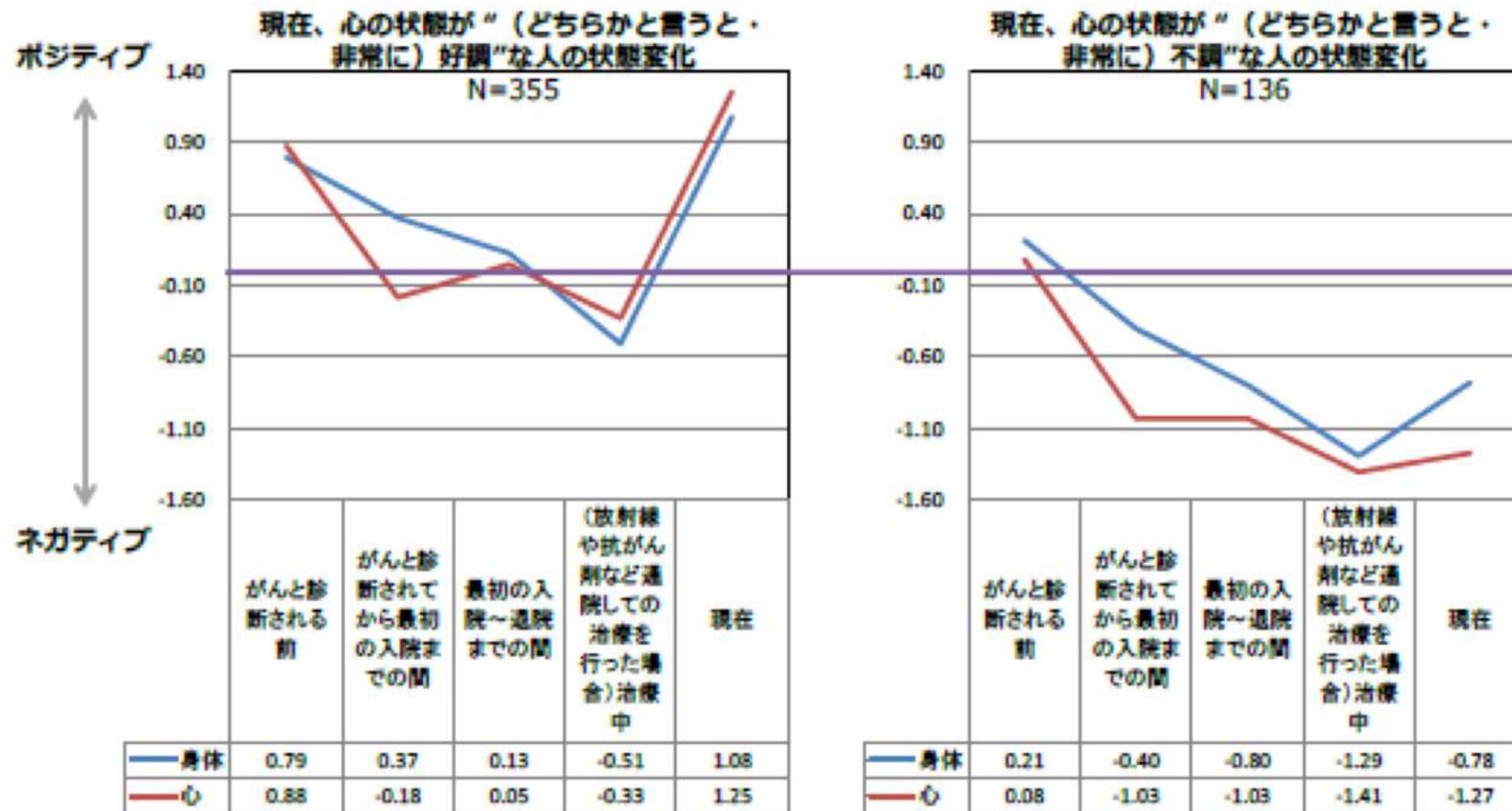
**ポジティブ** ※それぞれの時点での心と身体の状態を、「非常に良好(2.0)」、「どちらかと言うと良好(1.0)」、「どちらとも重えない(0.0)」、「どちらかと言うと不調(-1.0)」、「非常に不調(-2.0)」、「回答できない」で回答。「回答できない」を除いた回答者の平均値を算出



# がん経験者の「心の変化」

## 調査結果

- 現在が好調な人は元々ポジティブな人
- 元がネガティブな人はその後も引っ張ってしまう傾向

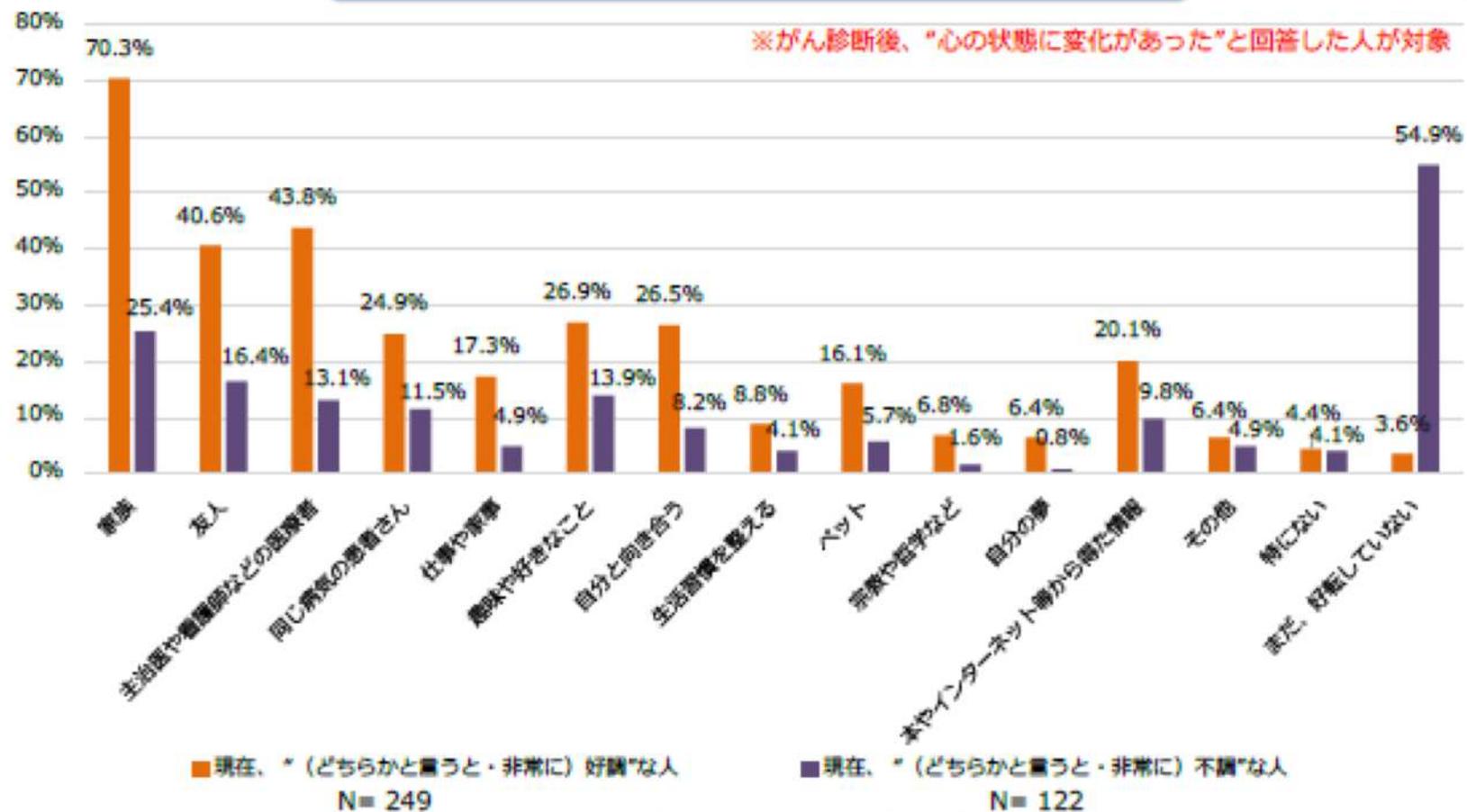


# がん経験者の「心の変化」

## 調査結果

- 現在好調な人は、家族以外にも支えが多い
- 現在好調な人は平均3.1個の支えがあるが、不調な人は平均1.2個

### 心の状態が好転した際に支えになったり助けになったこと



## コンテンツ

---

1) オープニング

2) 経営課題としてののがん対策

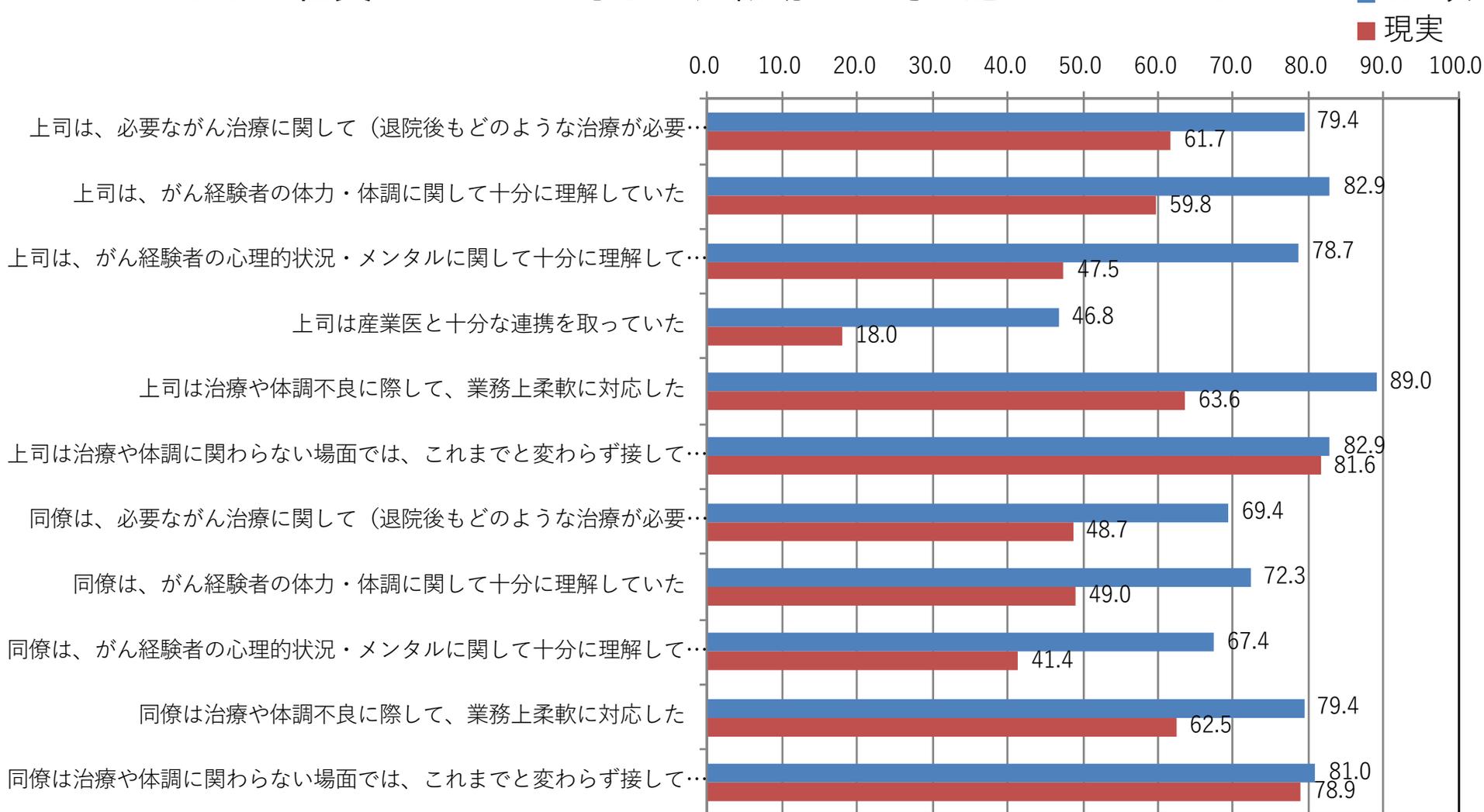
3) がん経験者の「心の変化」に関する調査報告

4) がん経験者とのコミュニケーション調査

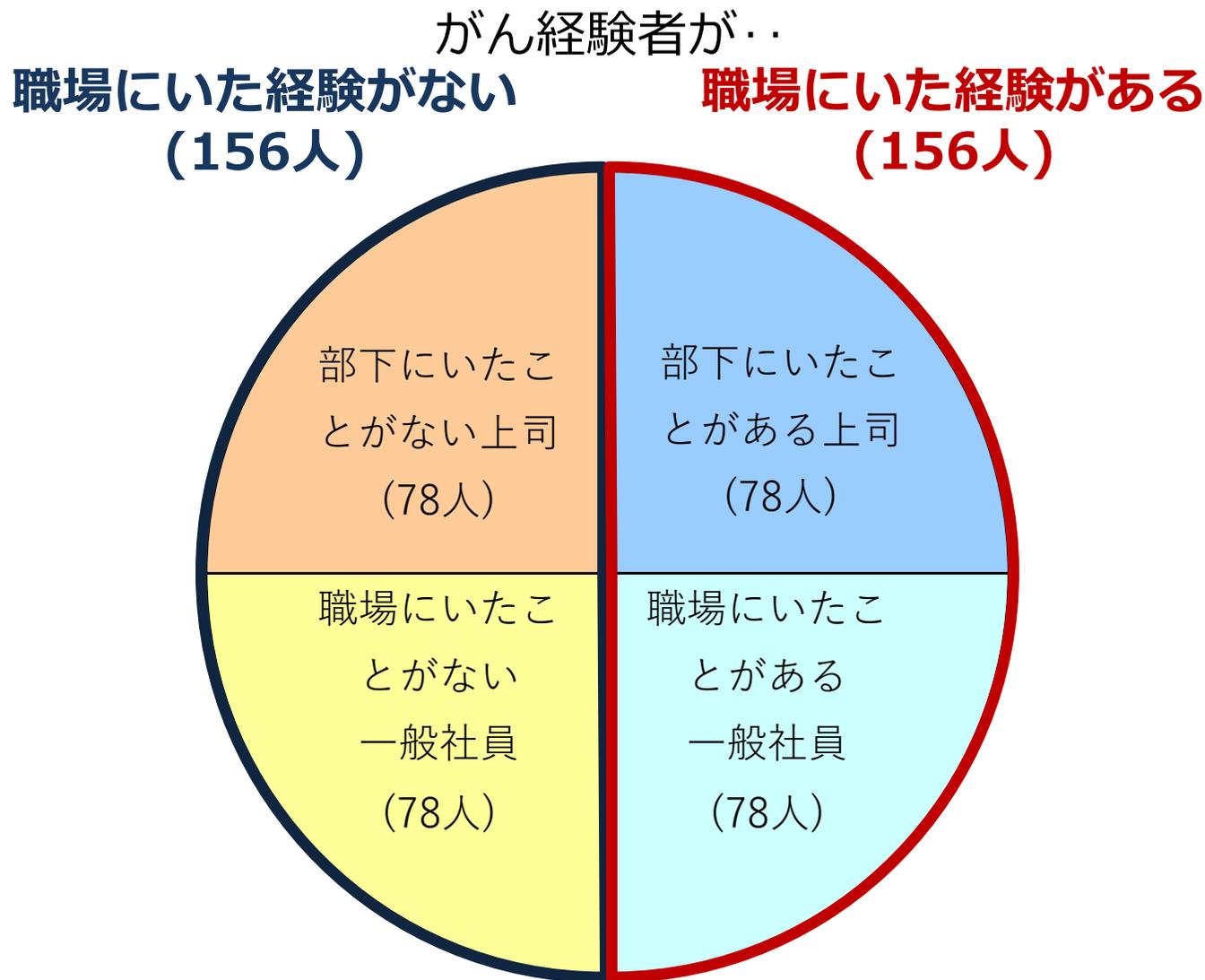
5) Q&A, クロージング

## 既存調査で分かっていたこと

- がんになった社員のニーズに対して、職場・上司が追いついていない

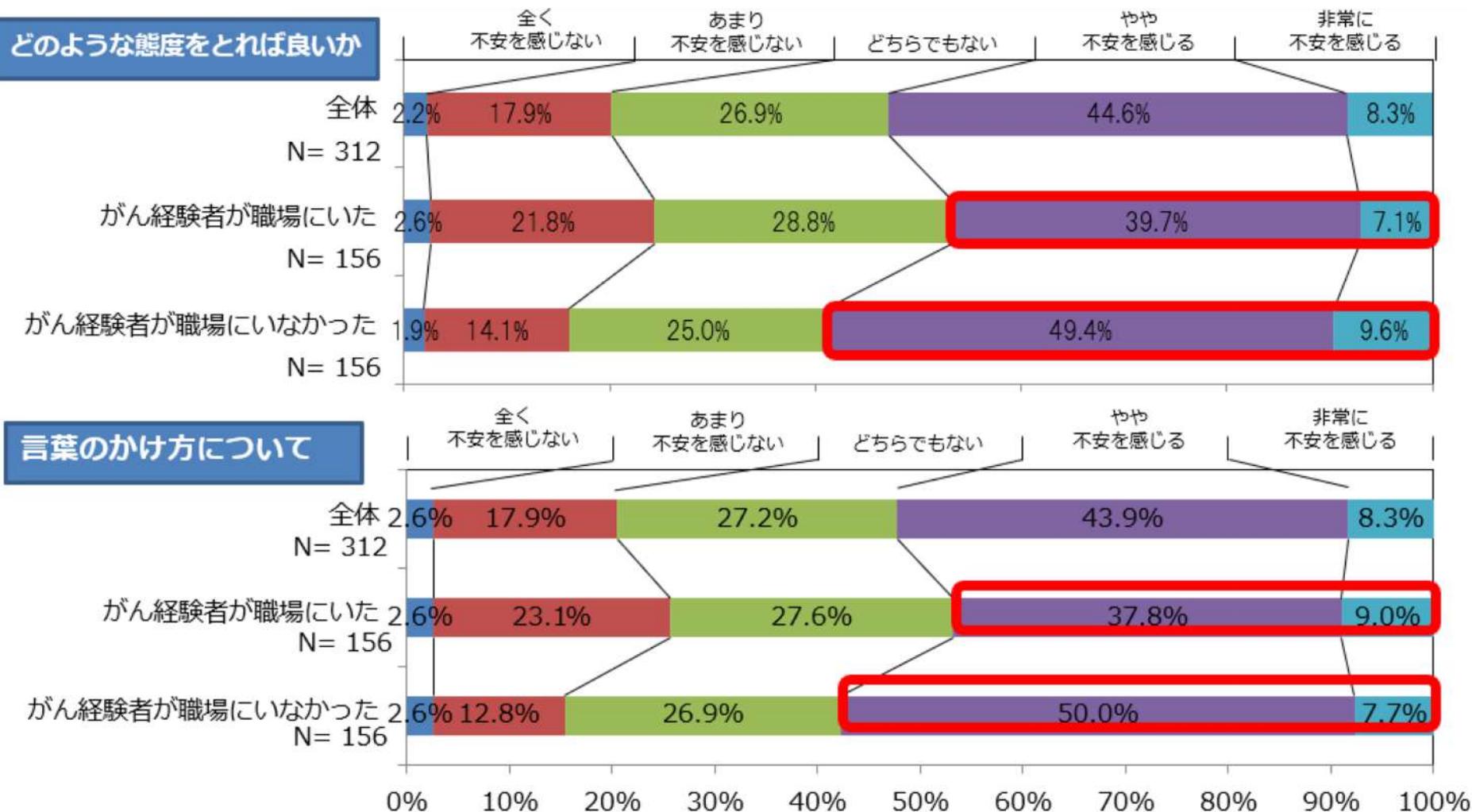


## 調査対象者



## 調査結果

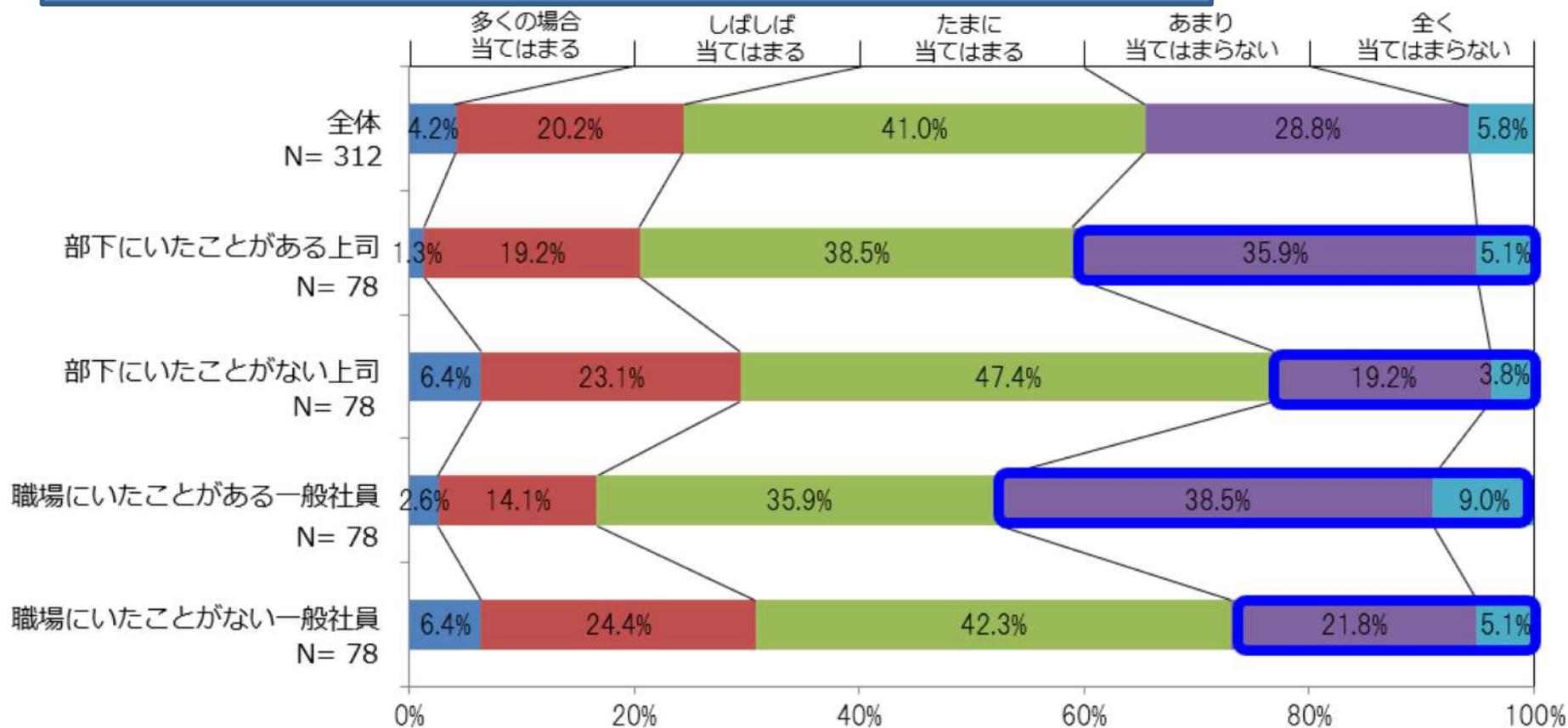
- がんになった社員への対応に関して一定のラーニングカーブがある



## 調査結果

- がんになった社員への対応に関して一定のラーニングカーブがある

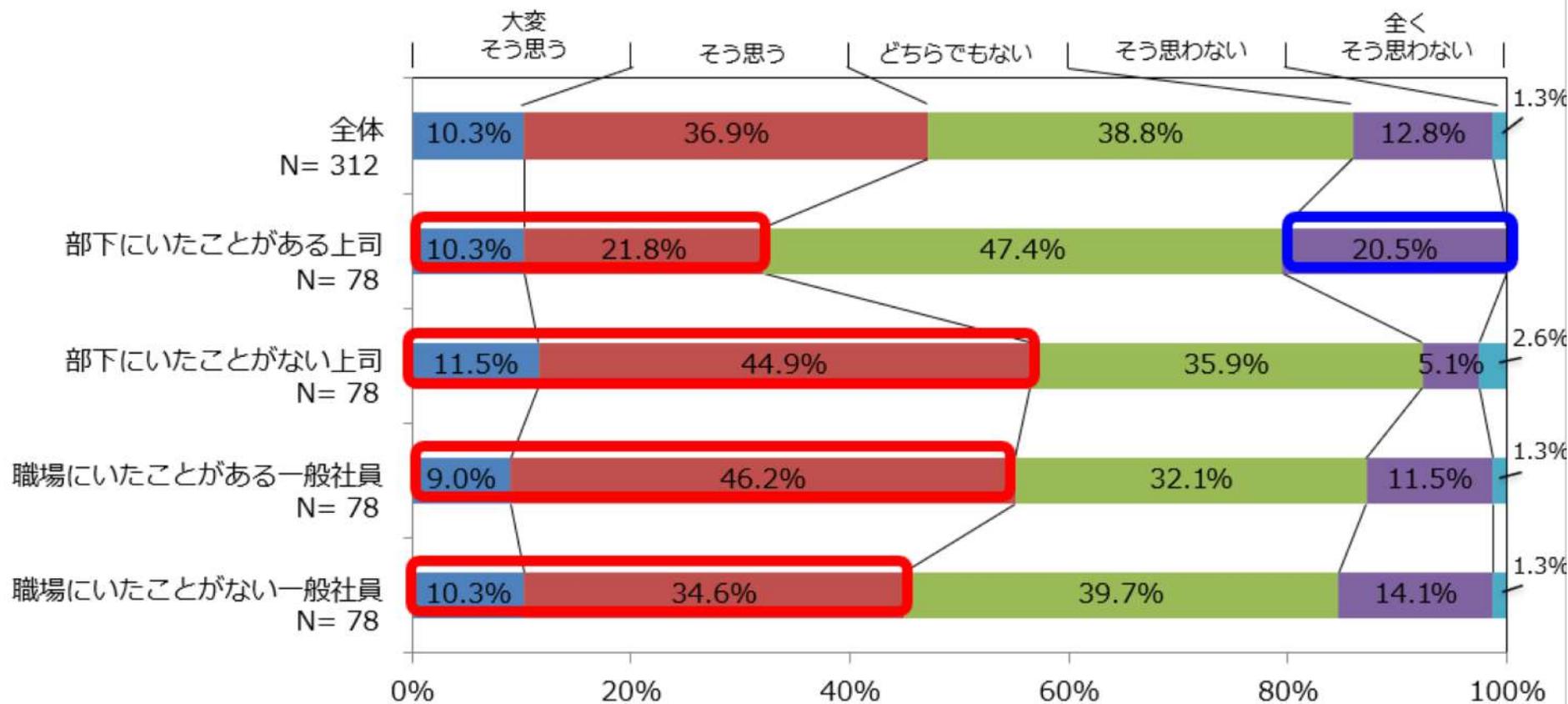
質問：「復職しても、仕事を続けるのは困難となる」



## 調査結果

- がんになった社員への対応に関して一定のラーニングカーブがある

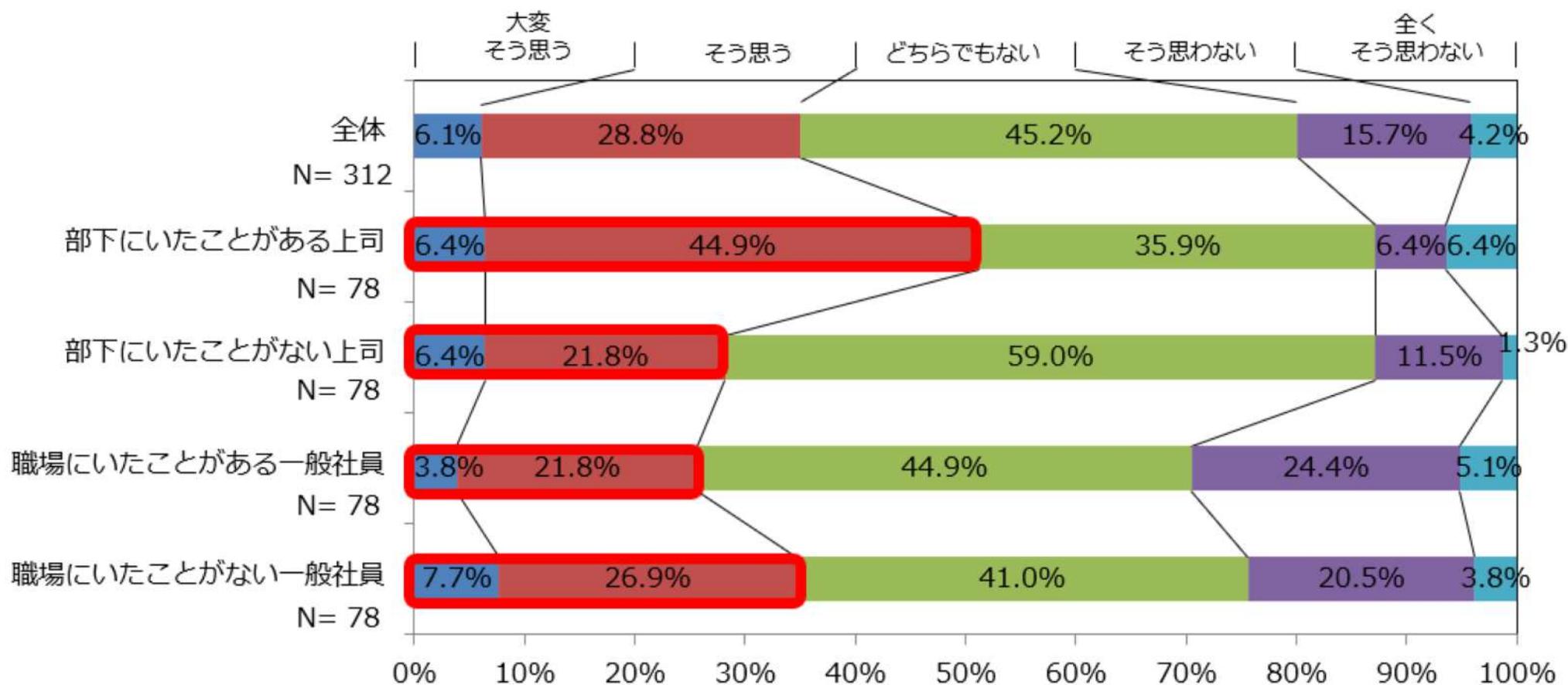
質問：「病気や体調のことにはなるべく触れない」



## 調査結果

- がんになった社員への対応に関して一定のラーニングカーブがある

質問：「治療についての気持ちなど、できるだけ話を聞く」



## コンテンツ

---

1) オープニング

2) 経営課題としてのがん対策

3) がん経験者の「心の変化」に関する調査報告

4) がん経験者とのコミュニケーション調査

5) Q&A, クロージング

著作：                    ポジティブサイコロジースクール  
メール：                  info@positivepsych.jp  
電話（代表）：        03-6869-6493

© 2022 ポジティブサイコロジースクール

本資料の一部または全部を、著作者の書面による許可なくして再配布、複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製することを禁じます。